



学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒

(徳) 正しく判断できる生徒

(体) 心身を鍛える生徒

<No. 1> 令和5年4月10日

さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡2-18-13

TEL 048-861-3203 (学校)
866-5789 (相談室)

<https://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>



はじめの一步

校長 渡邊 哲哉

桜の花も満開を過ぎ、さわやかな春の日差しに緑が眩しい季節となりました。保護者の皆様方、お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。この度、白幡中学校校長として着任いたしました渡邊哲哉でございます。どうぞよろしく願いいたします。本日新たに274名の新入生を迎え、全校生徒797名で、令和5年度の教育活動をスタートいたしました。

そして教職員もまた、この春の人事異動により、18名が異動または退職され、新たに希望に満ちたメンバーが着任し、総勢66名となりました。66名の全教職員で力を合わせて子どもたちの望ましい成長のために、全力を尽くしてまいります。

白幡中学校に対するこれまでの皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げますとともに、本年度もより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、本校はさいたま市の教育が目指す「世界と向き合い 未来の創り手として 輝き続ける人」の実現に向けて、学校教育目標を次のように定めております。

主体的に学ぶ生徒（知） 正しく判断できる生徒（徳） 心身を鍛える生徒（体）

新型コロナウイルス感染症の拡大や、ロシアのウクライナ侵攻等による国際情勢の不安定化、地球温暖化による気候変動等、「予測困難な時代」が到来し、私たちの生活、そして教育も大きな変革期を迎えています。その中で、「自身の周りや世界の動向を敏感に察知し、正しい判断のもと行動できる生徒」の育成を目指し、「真の学力」「豊かな人間性」「健やかな体」を身に付けることができるよう指導いたします。特に学習においては、ICTの活用により、「学びの自律化と個別最適化、そして探究化」を合言葉に、「失敗を恐れず、学んだこと生かして自らより良い方法を考え出そうとする生徒の育成」を追求し、全職員で力を合わせて生徒一人ひとりにきめ細かく対応していきたいと考えています。

マスクの着脱も一人ひとりの考えで判断できるようになりました(全体の健康を考え、着用するようあるいは外すよう指導する場合があります)。これまで多くの教育活動において自粛や縮小を求められてきましたが、これからは適切な感染対策をとることで、様々な教育活動を実践することができます。生徒のみなさんも、自身や周りの人の健康に留意しながら、自分の力を伸ばすためにチャレンジをしてほしいと思います。

保護者のみなさま、地域のみなさま、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。地域の中学校として、「地域を支える中学生」を育成できるよう、全力を尽くしてまいります。これからも温かくお力添えをいただきますよう、よろしく願いいたします。

